

【教育用コンピュータシステム】 PC 端末サービスの利用手続きについて

■ はじめに

情報環境機構では本学の学生・教職員が授業や自主学習のために利用できる教育用コンピュータシステムを提供しています。本資料では教育用コンピュータシステムで提供している PC 端末サービスの利用方法や手順について記載していますので、授業でのご利用を計画されている場合は、必ず本資料を一読の上、申請をしていただきますようお願いいたします。

■ PC 端末サービスについて

医学部のサテライト教室やオープンスペースラボラトリ（OSL）に設置された PC 端末や、学生が所有するノートパソコン等の BYOD (Bring Your Own Device) 端末を使用して、授業や自主学習のために Windows 11 や Linux 上で動作するソフトウェアを利用できるサービスです。本サービスでは以下の環境を利用することができます。

また、授業に必要なソフトウェアを授業担当教員からの申請に応じて、学期ごとに PC 端末サービスへ導入し提供しています。PC 端末サービスの利用およびソフトウェアのインストール手続きについては「利用手続き」の項目をご覧ください。

端末種別	OS	説明	利用条件
固定型端末	・ Windows 11	医学部サテライト教室、学術情報メディアセンター南館、附属図書館・吉田南総合図書館のオープンスペースラボラトリ（OSL）に設置されている PC 端末が利用できます。※1	・ ECS-ID / SPS-ID を所有する本学の学生・教職員
仮想型端末 (VDI)	・ Windows 11 ・ Linux (Ubuntu)	固定型端末からだけでなく、自宅や学内のどこからでもブラウザを介してリモート接続する PC 端末です。BYOD において持ち込み端末でもソフトウェアや設定が統一された PC 端末環境を利用して授業が行えます。	・ ECS-ID / SPS-ID を所有する本学の学生・教職員 ・ 授業利用申請した科目※2

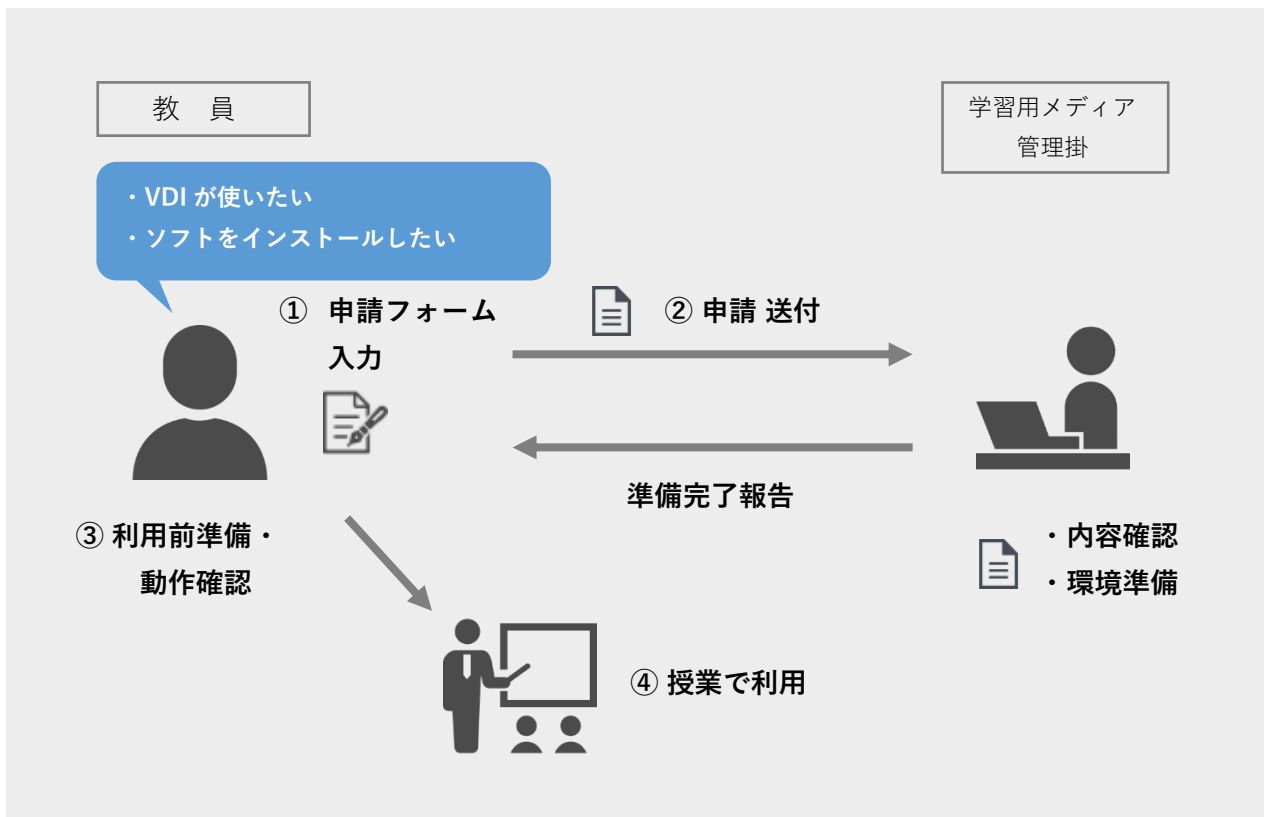
※1 サテライト教室・OSL 設置場所

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/education/ecs/terminal/satell.html>

※2 学生は当該科目の履修登録が必要です。シラバス等で事前に周知をお願いします。

■ 利用手続き

《PC 端末サービス利用までの流れ》



① 申請フォーム 入力

② 申請 送付

事前に案内する『PC 端末サービス利用申請フォーム』へ必要事項をご入力の上お申し込みください。記入方法については申請書と一緒に送付している記入要領を参照ください。

以下のような場合は必ず申請フォームよりお申込みいただく必要があります。

- ・授業で仮想型端末（VDI）を使用したい
- ・授業で使うソフトウェアを新規導入・更新したい※3

申請期間を超過しますと次の学期での導入となりますので、必ず期間内に送付してください。

【申請期間】

〔前期・通年科目〕： 11月下旬～12月下旬

〔後期科目〕： 5月下旬～6月下旬

※3 2023 年度より新たな端末サービスが開始されております。そのため、過去の授業で使用できたソフトウェアも含め、各端末のソフトウェアの初期化が行われております。授業で使用予定のものはすべて申請いただく必要がございますので、ご注意ください。

③ 利用前準備・動作確認

授業で利用する端末種別に応じて、それぞれ以下の手順に従い準備・動作確認を行います。また、PC 端末環境の更新状況は Web サイトに掲載していますので参考にしてください。

▼情報環境機構：お知らせ

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/list/information>

▼情報環境機構：教育用 PC 端末サービス

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/education/ecs/>

【固定型端末】

授業利用に向けて以下の準備をお願いします。

- ・動作確認 手順 3-1-1

手順 3-1-1. 動作確認

必要に応じて授業での利用に問題がないかサテライト教室に設置されている固定型端末にて動作を確認してください。

【仮想型端末】

授業では資料の配布・課題の提出・テストクイズ等が行える LMS※4 の PandA から VDI に接続します。そのため PandA のコースサイトおよび VDI リンクの作成が必要です。授業利用に向けて以下の準備をお願いします。

- ・動作確認 手順 3-2-1
- ・PandA のコースサイト作成 手順 3-2-2
- ・PandA の VDI リンク作成 手順 3-2-3
- ・学生・TA の VDI 利用者登録 手順 3-2-4

手順 3-2-1. 動作確認

動作確認用サイトから仮想型端末(VDI)を使って授業での利用に問題がないか動作確認が行えます。動作確認の準備ができ次第、別途ご連絡いたします(3 月上旬頃 [前期] / 9 月上旬頃 [後期] 頃)。動作確認の手順は以下の通りです。

- ・Web ブラウザで動作確認用サイトにアクセスしてください。
- ・左のリストから「予約」をクリックし、「科目準備(OS 名)」の[接続] ボタンをクリックして接続します。

▼動作確認用サイト

<https://vdi.ecs.kyoto-u.ac.jp/>

※4 LMS: Learning Management System、情報環境機構では学習支援サービス(PandA)を提供しています。

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/education/lms/>

手順 3 - 2 - 2. PandA のコースサイト作成

PandA のコースサイトを作成^{※5}します。作成方法は PandA 公式ガイドブックの P.7 にありますのでご確認ください。

▼PandA 公式ガイドブック(教員用マニュアル)

<https://u.kyoto-u.jp/panda-manual-for-instructor>

手順 3 - 2 - 3. PandA の VDI リンク作成

PandA のコースサイトに VDI のリンクを追加します。作成方法は【別紙 1】を参照ください。作成するとコースサイト画面の左メニュー内に [VDI] メニューが表示されます。

手順 3 - 2 - 4. 学生・TA の VDI 利用者登録

履修学生の VDI 利用者登録は、KULASIS の履修情報と連携^{※7}して自動的に行われます。学生に対して、必ず授業前日までに KULASIS で履修登録するよう、シラバスなどで事前に周知をお願いします。TA など個別に VDI 利用登録を行いたい場合は、PandA の参加者登録機能を使って登録^{※6}することができます。PandA 公式ガイドブック(教員用マニュアル)の P.15「参加者を登録する」を参考に、授業の前日までに登録をお願いします

▼PandA 公式ガイドブック(教員用マニュアル)

<https://u.kyoto-u.jp/panda-manual-for-instructor>

※5 開講される科目情報が KULASIS に登録されてからコースサイトの作成が可能となります。(通常毎年 3 月中旬頃)

※6 登録した翌日に反映されます。

④ 授業で利用

授業での利用方法については以下の通りです。なお、サテライト教室を含め教室の予約・利用につきましては、教室を管理している部局担当掛（教務掛）までお尋ねください。

- ・固定型端末： PC 端末本体の電源を投入し、ECS-ID / SPS-ID およびそのパスワードでログインして利用します。詳しくは以下 URL のリーフレットを参照ください。

▼PC 端末サービスの利用方法 ① 一般教育用固定型端末

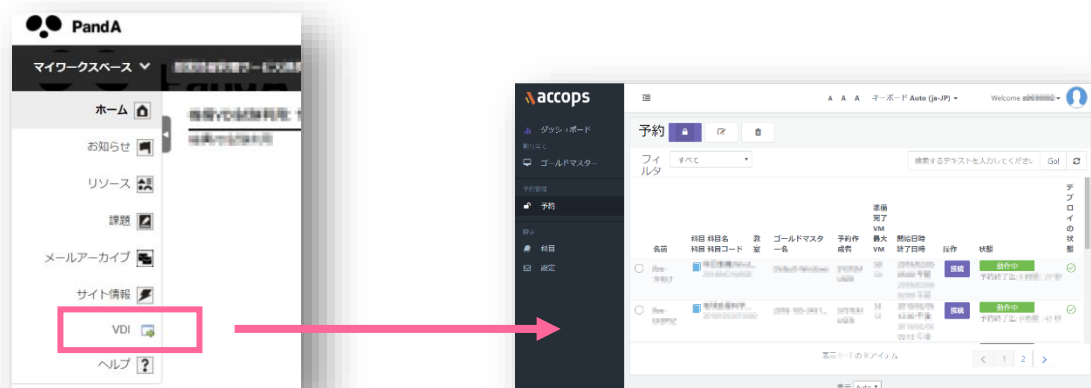
https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/2025-02/01_terminals_ja_OSL_ACCMS203-4.pdf

- ・仮想型端末： PandA にログインし、当該科目のコースサイトの VDI リンクから利用します。左のリストから「(私の)予約」をクリックし、利用する科目名の[接続] ボタンをクリックして接続してください。詳しくは以下 URL のリーフレットを参照ください

※7

▼PC 端末サービスの利用方法 ② 汎用仮想型端末

https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/2025-02/02_vdi_ja.pdf



※7 自習で利用する場合は、「科目自習予約」を選択して予約してください。

■ 問い合わせ先

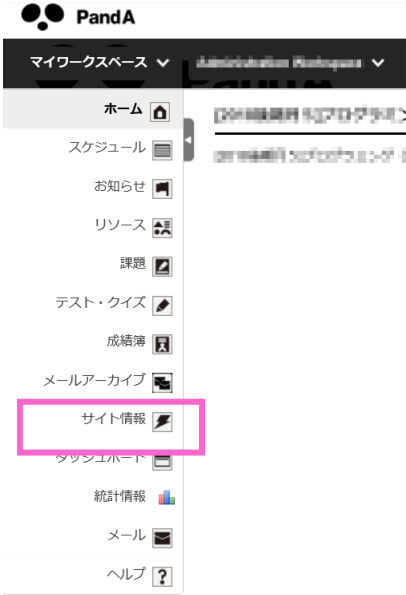
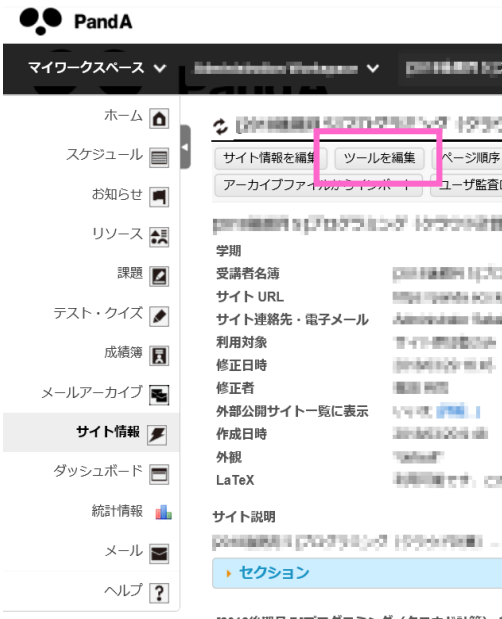
授業でご利用中 VDI に接続できないなど、ご使用に際してお困りのことや、本資料についてご不明な点などがありましたら以下までご連絡をお願いします。

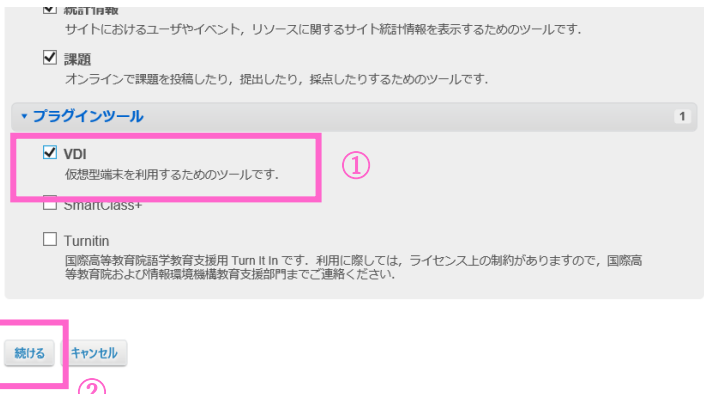
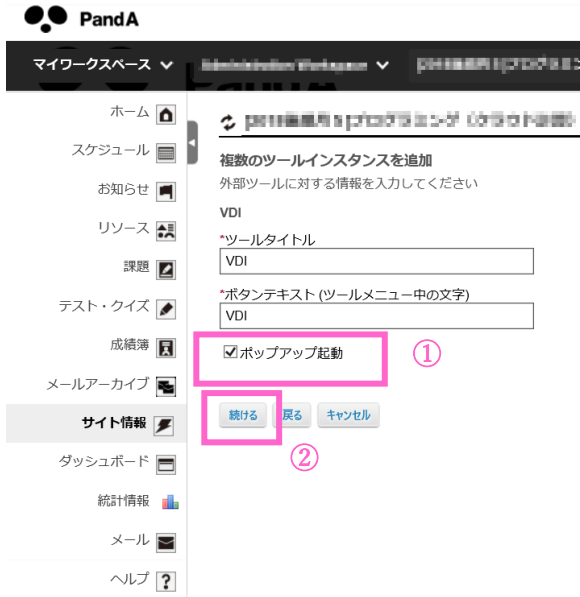
【問い合わせ先】 情報部情報基盤課 学習用メディア管理掛

edu-qa@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

【別紙 1】

PandA の VDI リンク作成

1	PandA にログインし、コースサイトを選択します。	
2	左メニューから[サイト情報]をクリックします。	 The screenshot shows the PandA web application interface. On the left, there is a vertical sidebar menu with various options: ホーム (Home), スケジュール (Schedule), お知らせ (Notice), リソース (Resources), 課題 (Assignments), テスト・クイズ (Tests & Quizzes), 成績簿 (Gradebook), メールアーカイブ (Email Archive), サイト情報 (Site Information), ダッシュボード (Dashboard), 統計情報 (Statistics), メール (Email), and ヘルプ (Help). The 'サイト情報' option is highlighted with a pink rectangular box.
3	メイン画面上部にある[ツールを編集]をクリックします。	 The screenshot shows the 'サイト情報' (Site Information) page in the PandA application. The left sidebar menu is visible, with 'サイト情報' selected. The main content area displays various site settings and a table of site information. A pink rectangular box highlights the 'ツールを編集' (Edit Tools) button located in the top right corner of the main content area.

4	メイン画面下部まで辿ると[プラグインツール]項目があります。 タイトルをクリックすることで内容が展開されますので[VDI]をチェックします。① そのあと[続ける]をクリックします。②	
5	[ポップアップ起動]にチェックを入れます。① そのあと[続ける]をクリックします。②	
6	確認画面が出ますので、[適用]をクリックします。 これで設定が即時反映されます。	